



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社セキュアヴェイル 上場取引所 東  
コード番号 3042 URL <https://www.secuavail.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米今 政臣  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部マネージャ (氏名) 林 泰弘 TEL 06-6136-0026  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	832	1.9	△5	—	△3	—	△8	—
2024年3月期第3四半期	816	7.4	△39	—	△43	—	260	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △8百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 116百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△1.11	—
2024年3月期第3四半期	33.92	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,379	1,135	82.3
2024年3月期	1,482	1,145	77.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 1,135百万円 2024年3月期 1,144百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,240	12.8	50	—	48	—	33	△85.6	4.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー 除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	7,690,000株	2024年3月期	7,690,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	448株	2024年3月期	448株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	7,689,552株	2024年3月期3Q	7,689,552株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提条件及びその他関連する事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、インバウンド需要の拡大が観光業を中心に回復の兆しを見せるものの、長期化する海外の紛争や米国政権の政策変更等による影響、物価上昇等の外的要因による不透明な状況が続いています。

当社グループの属する情報セキュリティ業界では、サイバーセキュリティに関して、相変わらず政府や自治体もちろん大学及び病院等、そして企業のネットワークシステムの脆弱性を狙った標的型攻撃やランサムウェア等のサイバー攻撃、社内システムの不正アクセス、顧客情報等の漏洩問題が後を絶たず、ゼロトラストの考えで取り組まざるを得ない状況にあります。そういう状況下、国家レベルでは重大なサイバー攻撃を未然に防ぐ、能動的サイバー防御法案の体制の整備も進められています。

当社グループとしては、収益拡大を視野に入れ、昨年11月に株式会社ブロードバンドセキュリティと資本業務提携を行い、サービス等商材開発では、世界的なネットワーク・セキュリティのFortinet社のNDR製品(Network Detection and Response)を使った24時間365日の「マネージドNDRサービス」で医療機関、金融、産業系のセキュリティ体制強化をするサービスを開始しました。また、官公庁や学校法人で好評を得ているMicrosoft365のクラウド分析サービス(LogStare M365)をBoxやGoogle Workspaceまで対象サービスを拡充しました。

このように当社グループでは、小規模集団の機動力を活かし、情報セキュリティ専門の企業グループとして、長年の実績・ノウハウを駆使し、お客様に最適なサービス提供に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間は、引き続き既存顧客との契約更新やアップセル・クロスセルによる販売拡大、新規パートナー企業の開拓に加え、新規サービスの開発やLogStare拡販の一環の社会ニーズに合わせたテーマで、年間約10回の無料WEBセミナー等のマーケティング・プロモーション活動の強化など、案件獲得に向けた取り組みに注力してきました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高832,390千円(前年同期比1.9%増)、営業損失5,096千円(前年同期は39,348千円の営業損失)、経常損失3,390千円(前年同期は43,818千円の経常損失)に改善しております。親会社株主に帰属する四半期純損失8,509千円(前年同期は純利益260,834千円)となりました。なお、前年同期には投資有価証券売却益を421,417千円計上しております。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### (a) 情報セキュリティ事業

情報セキュリティ事業につきましては、前年に引き続き、既存顧客の契約更新に加え、セキュリティソフトウェア「LogStare」シリーズのラインアップ拡充と拡販に注力しました、売上高は680,007千円(前年同期比1.0%減)となりました。セグメント利益につきましては、65,722千円(前年同期比102.4%増)となりました。

#### (b) 人材サービス事業

人材サービス事業につきましては、既存案件への増員と新規案件が寄与し、売上高は152,382千円(前年同期比17.6%増)となり、セグメント利益につきましては、19,410千円(前年同期比81.6%増)となりました。

### (用語説明)

**能動的サイバー防御**：外部からのサイバー攻撃について、これによる被害が発生する前の段階から、その兆候に係る情報その他の情報の収集を通じて探知し、その主体を特定するとともに、その排除のための措置を講ずることにより、国家及び国民の安全を損なうおそれのあるサイバー攻撃の発生並びにこれによる被害の発生及び拡大の防止を図ることをいう。「能動的サイバー防御等に係る法律案より抜粋」

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,271,142千円となり、前連結会計年度末に比べ162,856千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が264,159千円減少、売掛金が59,205千円増加、その他の流動資産が55,512千円増加したことによるものであります。

固定資産は108,507千円となり、前連結会計年度末に比べ59,901千円増加いたしました。これは主に、投資有価証券が59,705千円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は1,379,649千円となり、前連結会計年度末に比べ102,954千円減少いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は232,400千円となり、前連結会計年度末に比べ92,065千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が124,915千円減少、前受金が38,361千円増加したことによるものであります。

固定負債は11,260千円となり、前連結会計年度末に比べ、1,574千円減少いたしました。

この結果、負債合計は243,661千円となり、前連結会計年度末に比べ93,639千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,135,988千円となり、前連結会計年度末に比べ9,314千円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が8,509千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は82.3%（前連結会計年度末は77.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、製品の納期や検収時期等の不確定要因があり、現時点においては、修正数値の算出が困難なことから、2024年5月15日に開示の業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,200,740	936,580
売掛金	145,812	205,017
原材料及び貯蔵品	2,478	1,900
前渡金	64,613	52,715
前払費用	19,646	18,707
その他	707	56,219
流動資産合計	1,433,998	1,271,142
固定資産		
工具、器具及び備品	—	4,807
投資その他の資産	48,605	103,699
固定資産合計	48,605	108,507
資産合計	1,482,603	1,379,649
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	20,223	15,671
未払金	14,064	11,937
未払費用	46,020	47,650
未払法人税等	125,045	130
未払消費税等	17,371	19,339
前受金	71,351	109,713
預り金	11,661	15,780
賞与引当金	16,719	9,389
その他	2,008	2,788
流動負債合計	324,466	232,400
固定負債		
資産除去債務	8,024	8,024
退職給付に係る負債	1,961	2,786
繰延税金負債	539	449
その他	2,308	—
固定負債合計	12,834	11,260
負債合計	337,300	243,661
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	627,580	627,580
資本剰余金	323,782	323,782
利益剰余金	191,954	183,444
自己株式	△123	△123
株主資本合計	1,143,194	1,134,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,228	1,023
その他の包括利益累計額合計	1,228	1,023
新株予約権	880	280
純資産合計	1,145,302	1,135,988
負債純資産合計	1,482,603	1,379,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	816,543	832,390
売上原価	488,460	525,499
売上総利益	328,083	306,891
販売費及び一般管理費	367,431	311,988
営業損失(△)	△39,348	△5,096
営業外収益		
受取利息	775	207
受取配当金	6	18
助成金収入	1,710	1,588
雑収入	157	0
営業外収益合計	2,650	1,814
営業外費用		
支払利息	166	107
雑損失	0	0
持分法による投資損失	6,953	—
営業外費用合計	7,120	108
経常損失(△)	△43,818	△3,390
特別利益		
新株予約権戻入益	—	600
投資有価証券売却益	421,417	—
特別利益合計	421,417	600
特別損失		
減損損失	—	1,485
特別損失合計	—	1,485
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	377,598	△4,276
法人税、住民税及び事業税	114,033	1,567
法人税等調整額	2,730	2,666
法人税等合計	116,763	4,233
四半期純利益又は四半期純損失(△)	260,834	△8,509
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	260,834	△8,509

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	260,834	△8,509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△143,845	△204
その他の包括利益合計	△143,845	△204
四半期包括利益	116,989	△8,714
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,989	△8,714
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	情報 セキュリティ事業	人材サービス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	686,999	129,544	816,543	—	816,543
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	686,999	129,544	816,543	—	816,543
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	26,195	26,195	△26,195	—
計	686,999	155,740	842,739	△26,195	816,543
セグメント利益又はセグメント損失(△)	32,471	10,691	43,163	△82,511	△39,348

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△82,511千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II. 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	情報 セキュリティ事業	人材サービス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	680,007	152,382	832,390	—	832,390
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	680,007	152,382	832,390	—	832,390
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	30,773	30,773	△30,773	—
計	680,007	183,156	863,164	△30,773	832,390
セグメント利益又はセグメント損失(△)	65,722	19,410	85,133	△90,230	△5,096

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△90,230千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、情報セキュリティ事業に係る減損損失1,485千円を計上していません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	10,349千円	342千円